

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

平成30年2月

計画の名称	市街地整備（災害に強いまちづくりの推進）			重点配分対象の該当
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）	交付対象	和歌山市	
計画の目標				

本市は、平成15年に東南海・南海地震防災対策推進地域に指定されており、南海地震のような大規模地震が発生すると、市域は甚大な被害を被ることが予想され、その被害を最小限に抑制するための減災対策が重要な課題である。そこで、普段は住民のスポーツ、レクリエーションの場及び環境保全の場として、災害時には周辺からの避難者を収容し、市街地火災等から避難者の生命を保護する避難地等として機能する都市公園の整備を行う。

計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 和歌山市の一人当たりの公園面積を6.57㎡/人から6.83㎡/人にする。 防災機能を有している公園面積を4.6haから14haにする。 			
----------------	--	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)	
和歌山市一人当たりの公園面積＝都市公園公園面積／都市計画区域内人口	6.57㎡	6.61㎡	6.83㎡	
防災機能を有している公園面積	4.6ha	6.1ha	14ha	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	215	A	215	B	-	C	-	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)
-------	-----------------	-----	---	-----	---	---	---	---	---	---	-----------------------------

交付対象事業

A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H27	H28	H29	H30	H31				
A-1	公園	一般	和歌山市	直接	和歌山市	都市公園事業（紀和駅前都市公園）	園路、広場、休憩所等 1.5ha	和歌山市						124			
A-2	公園	一般	和歌山市	直接	和歌山市	都市公園事業（水軒公園）	園路、広場、休憩所等 7.9ha	和歌山市						75			
A-3	公園	一般	和歌山市	直接	和歌山市	都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	河岸公園外2箇所の公園施設のバリアフリー化	和歌山市						16			
合計												215					

C 効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H27	H28	H29	H30	H31		
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H27	H28	H29	H30	H31		
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	124	0	16	0	
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	124	0	16	0	
前年度からの繰越額 (d)	97	73	0	16	
支払済額 (e)	148	73	0	16	
翌年度繰越額 (f)	73	0	16	0	
うち未契約繰越額 (g)	5	0	16	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	2.3%	0.0%	100.0%	0.0%	
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	—	—	計画どおりの 進捗を妨げる ような事情に より、予定外 の期間を要し ました。	—	